

# 田中仁教授 著作目録

## I. 著書

### (1) 学術書

1. 『抗日戦争と中国民衆：中国ナショナリズムと民主主義』法律文化社，1987年5月（共著）
2. 『アジアにおける社会変動とその諸環境に関する史的研究』広島大学文学部，1988年3月（共著）
3. 『抗日戦争與中国民衆：中国的民族主義與民主主義』求実出版社，1989年5月（共著）
4. 『中国の近代化と政治的統合』溪水社，1992年12月（共著）
5. 『近代世界システムの歴史的構図』溪水社，1993年9月（共著）
6. 『アジアの地域と社会』勁草書房，1994年4月（共著）
7. 『現代中国の変革：社会主義システムの形成と変容』世界思想社，1994年10月（共著）
8. 『中国近代化の歴史と展望』法律文化社，1996年4月（共著）
9. 『中国近代化過程の指導者たち』東方書店，1997年2月（共著）
10. 『東アジア史像の新構築（講座・東アジア近現代史・4）』青木書店，2002年6月（共著）
11. 『1930年代中国政治史研究：中国共産党の危機と再生』勁草書房，2002年7月（単著）
12. 『現代中国地域研究の新たな視圏』世界思想社，2007年3月（編著）
13. 『20世紀30年代的中国政治史：中国共産党的危機與再生』天津社会科学院出版社，2007年7月（単著）
14. 『中華民国の制度変容と東アジア地域秩序』汲古書院，2008年3月（編著）
15. 『共進化する現代中国研究：地域研究の新たなプラットフォーム』大阪大学出版会，2012年3月（編著）
16. 『現代中国変動與東亜新格局（第一輯）』社会科学文献出版社，2012年8月（編著）
17. 『東アジアリスク社会：発展・共識・危機（日中台共同研究「現代中国と東アジアの新環境」①）』OUFCブックレット（第2巻），2014年1月（編著）
18. 『中国革命・社会変容と世界贛州会議中国語論文選（日中台共同研究「現代中国と東アジアの新環境」③）』OUFCブックレット（第4巻），2014年2月（編著）
19. 『21世紀の日中関係：青年研究者の思索と対話（日中台共同研究「現代中国と東アジアの新環境」②）』OUFCブックレット（第3巻），2014年3月（編著）
20. 『20世紀中国政治史の視角と方法：東洋文庫政治史資料研究班ワークショップの記録』OUFCブックレット（第5巻），2014年9月（編著）

21. 『東アジア“生命健康圏”構築に向けて：大気汚染と健康問題を考える日中国際会議の記録』OUFCブックレット（第6巻），2015年3月（編著）
22. 『戦前期モンゴル語新聞『フフ・トグ（青旗）』のデジタル化と公開の可能性：東洋文庫政治史資料研究班・研究セミナーの記録』OUFCブックレット（第7巻），2015年3月（編著）
23. 『中国の食・健康・環境の現状から導く東アジアの未来：地域研究における文理融合モデルの探求』OUFCブックレット（第8巻），2016年2月（編著）
24. 『戦前期モンゴル語新聞『フフ・トグ（青旗）』データベースの構築・公開に向けて』OUFCブックレット（第9巻），2016年3月（編著）
25. 『グローバルヒストリーと戦争』大阪大学出版会，2017年4月（共著）
26. 『21世紀の東アジアと歴史問題：思索と対話のための政治史論』法律文化社，2017年4月（編著）
27. 『21세기동아시아와역사문제：사색과대화를위한강의』HanulMPlus，2018年8月（編著）
28. *Historical narratives of East Asia in the 21st century : overcoming the politics of national identity*, Routledge, 2020年3月（編著）
29. 『近現代東アジアの地域秩序と日本』大阪大学出版会，2020年3月（共著）
30. 『現代中国変動與東亜新格局（第二輯）』社会科学文献出版社，2020年4月（編著）
31. 『海外與港台地区中国抗戰史研究理論前沿』上海社会科学院出版社，2020年10月（共著）

## （2）資料集

1. 『アジア現代史年表』大阪外国語大学アジア研究会，1989年3月（共著）
2. 『1940年代アジア総合年表』大阪外国語大学アジア研究会，1995年3月（編著）
3. 『王明著作目録』汲古書院，1996年7月（編著）
4. 『現代中国の起源を探る：史料ハンドブック』東方書店，2016年10月（共著）
5. 『大阪大学石濱文庫所蔵『フフ・トグ/青旗』（1941年）』OUFCブックレット（第10-1巻），2017年2月（編著）
6. 『20世紀中国政治史文献案内』OUFCブックレット（第11巻），2017年3月（編著）
7. 『モンゴル語新聞『フフ・トグ/青旗』記事索引初稿（1941年）』OUFCブックレット（第10-2巻），2017年7月（編著）
8. 『大阪大学石濱文庫所蔵『フフ・トグ/青旗』（1942年）』OUFCブックレット（第12-1巻），2018年8月（編著）
9. 『転換期中国政治論説記事索引（1976-1982）』OUFCブックレット（第13巻），2019年4月（編著）
10. 『大阪大学石濱文庫所蔵『フフ・トグ/青旗』（1943年）』OUFCブックレット（第14-1巻）

卷), 2019年8月(編著)

11. 『大阪大学石濱文庫所蔵『フフ・トグ/青旗』(1944年)』OUFCブックレット(第15-1卷), 2019年8月(編著)
12. 『大阪大学石濱文庫所蔵『フフ・トグ/青旗』(1945年)』OUFCブックレット(第16-1卷), 2019年8月(編著)

### (3) 教科書

1. 『中級中国語読本：20世紀の中国政治 20講』大阪外国語大学, 2000年3月(編著)
2. 『原典で読む20世紀中国政治史』白帝社, 2003年10月(編著)
3. 『新・図説中国近現代史：日中新時代の見取図』法律文化社, 2012年3月(共著)
4. 『概説・近現代中国政治史』ミネルヴァ書房, 2012年7月(共著)
5. 『現代中国に関する13の問い：中国地域研究講義』OUFCブックレット(第1巻), 2013年3月(編著)
6. 『新・図説中国近現代史：日中新時代の見取図(改訂版)』法律文化社, 2020年2月(共著)

## II. 論説

1. 「王明(陳紹禹)の反帝統一戦線論について：1935年8月から1936年2月まで」『広島大学東洋史研究室報告』第2号, 1980年10月, 12-20頁
2. 「王明の抗日統一戦線論に関する資料上の若干の問題について」『広島大学東洋史研究室報告』第4号, 1982年10月, 10-17頁
3. 「王明(陳紹禹)における抗日民族統一戦線論の形成について」『史学研究』第158号, 1983年2月, 32-47頁
4. 「論王明的抗日民族統一戦線理論特点」南開大学歴史系編『中国抗日根拠地史国際学術討論会論文集』档案出版社, 1985年11月, 241-244頁
5. 「抗日民族統一戦線をめぐる王明と中国共産党」『歴史評論』第423号, 1985年7月, 34-47頁
6. 「圍繞抗日民族統一戦線の王明與中国共産党」『党史研究』第6期(張曉峰訳), 1986年6月, 69-77頁〔同論文は『報刊資料選匯 中国現代史』(中国人民大学書報資料中心, 1987年第1期)に再録, また『為中華的崛起：記念中国共産党成立八十年』(中国社会科学院・中共党史学会, 2001年6月)にも収録〕
7. 「第二次世界大戦と中国：梁寒冰・魏宏運主編『中国現代史大事記』の記述をめぐって」大阪外国語大学アジア研究会『第二次世界大戦とアジア社会の変容』, 1986年3月, 103-110頁
8. 「中国抗日民族統一戦線研究に関する覚書：中国共産党の政策を中心に」『両大戦間期

- アジアにおける政治と社会』, 1987年3月, 27-32頁
9. 「關於中国抗日民族統一戦線的研究筆記：以中国共產党的政策為中心」『史学月刊』第180期, 1989年7月, 81-84頁〔同論文は『複印報刊資料 中国現代史』(1989年第9期)に再録]
  10. 「国民政府時期, 轉換期の上海における中国共產党の組織と活動」『大阪外国語大学論集』第1号, 1990年1月, 293-318頁
  11. 「中国文化大革命考：菊地昌典氏の所論をめぐって」『歴史科学』第121号, 1990年7月, 30-37頁
  12. 「從“一二九”到“八一三”時期的上海地下党」『中共党史資料』第45輯(張曉峰訳), 1993年3月, 206-223頁〔同論文は唐宝林編『昨日的革命：中華人民共和国成立50周年記念中国革命史中青年學術賞論文集』(新苗出版社, 1999年10月, 17-30頁)に再録]
  13. 「中国共产党關於建立陝甘寧根拠地構想的演变」南開大学歴史系中国近現代史教研室編『中外学者論抗日根拠地：南開大学第二届中国抗日根拠地史国際學術討論會論文集』档案出版社, 1993年5月, 71-81頁
  14. 「華北事变與中国共產党在平津地区的組織和活動」『北京党史研究』第85期(鉄鷹訳), 1994年3月, 54-59頁
  15. 「華北事变と中国共產党：平津地区における組織と活動」『現代中国』第68号, 1994年7月, 225-234頁
  16. 「王明著作考」『党史研究資料』第204期(虞京海訳), 1994年7月, 18-26頁
  17. 「中国共產党の組織再編をめぐる一考察(1934-1938)：政党・軍隊と国家」『アジア研究』第44巻第4号, 1999年2月, 1-36頁
  18. 「1930年代なかばの西安と中国共產党：中国政治における『地方実力派』の位置づけに関する一考察」『現代中国研究』第5号, 1999年9月, 50-67頁
  19. 「国民政府時期、轉換期の中国政治と都市部における共產党の再生」『アジア太平洋論叢』第10号, 2000年3月, 81-117頁
  20. 「近代日本の戦争と東北アジアの新環境：高校歴史教科書を素材として」『EX ORIENTE』第10巻, 2004年2月, 45-74頁
  21. 「全面抗戦期中国政治の特質とその射程」財団法人交流協会2003年度プロジェクト『中国近代政治史研究の新視角：報告集』, 2004年3月, 35-43頁
  22. 「1930年代中国共產党的危機與新生」中国社会科学院近代史研究所民国史研究室・四川師範大学歴史文化学院編『一九三〇年代的中国』社会科学文献出版社, 2006年9月, 226-232頁
  23. 「『抗戦建国記念日』に関する三大新聞『社論』言説分析」『近きに在りて』第51号, 2007年6月, 81-90頁
  24. 「日中戦争前期における華北農村と中国共產党：河北省涞源県の“800日”」石川禎浩

- 編『中国社会主义文化の研究』京都大学人文科学研究所，2010年5月，389-414頁
25. 「關於三大報紙的“抗戰建國紀念日”社論的話語分析」田中仁・江沛・許育銘主編『現代中国變動與東亞新格局（第一輯）』社会科学文献出版社（李愛華訳），2012年8月，233-246頁
  26. 「1980年代党史研究制度的再建與展開」『大阪大学中国文化フォーラム・ディスカッションペーパー』2014年第2号（鄒燦訳），2014年3月，1-22頁
  27. 「1980年代における中共党史研究の再建と展開」『阪大法学』第64巻第3・4号，2014年11月，127-146頁
  28. 「日中戦争前期の華北農村與中国共産党：河北省涞源県の“800日”」『大阪大学中国文化フォーラム・ディスカッションペーパー』第3号，2015年3月，1-21頁
  29. 「1930年代上海日本人社会の変容：『金風社人名録』のデータベース化と考察」『阪大法学』第65巻第2号，2015年7月，393-445頁（共著）
  30. 「1930年代上海日本居留民社会的変遷：《金風社人名録》の数拠庫化及其考察」『大阪大学中国文化フォーラム・ディスカッションペーパー』2015年第10号，2015年9月，1-23頁（共著）
  31. 「21世紀日本学界有関日中戦争史研究」『史学月刊』2015年第9期（鄒燦訳），2015年9月，5-10頁
  32. 「日中關係40年と中国政治」『研究中国』第6号（通巻126号），2018年4月，15-21頁
  33. 「“毛沢東思想”在当代中国政治中的重新定義與日中關係：以《中国研究》月刊為考察対象」『大阪大学中国文化フォーラム・ディスカッションペーパー』2019年第1号（林礼釗訳），2019年11月，1-23頁
  34. 「現代中国政治の轉換と中共十一期三中全会」『阪大法学』第69巻第3・4号，2019年11月，7-38頁
  35. 「現代中国政治の轉換と華国鋒：『毛沢東選集』第五巻の資料的考察」石川禎浩編『毛沢東に関する人文科学的研究』京都大学人文科学研究所，2020年2月，369-407頁
  36. 「華国鋒研究の概況と展望」『史学研究』第305号，2020年3月，317-332頁
  37. 「中共十一届三中全会與当代中国政治轉型」『大阪大学中国文化フォーラム・ディスカッションペーパー』2020年第3号（阿路思訳），2020年6月，1-16頁

### Ⅲ. 学会報告等

1. 「論王明的抗日民族統一戰線理論特点」中国抗日根拠地歴史国際學術討論会（中国・南開大学），1984年8月
2. 「日本戦後中国近現代史研究與我見」（學術講演会，中国・華中師範大学），1988年12月

3. 「中国共産党關於建立陝甘寧根拠地構想的演變」第 2 回中国抗日根拠地歴史国際学術討論会 (中国・南開大学), 1991 年 8 月
4. 「華北事變と中国共産党:平津地区における組織と活動」日本現代中国学会全国学術大会 (神戸商科大学), 1993 年 10 月
5. 「国民政府時期, 中国政治的転折與共産党的城市的崛起」中華人民共和国成立 50 周年記念中国革命史中青年学術賞授賞式・学術討論会 (中国・広州), 1999 年 10 月
6. 「1930 年代なかばの中国共産党と毛沢東:路線転換における軍事問題の位置について」1999 年度広島史学研究会大会 (広島大学), 1999 年 11 月
7. 「中国政治史研究のフロンティア:1930 年代を中心に」2002 年度大阪外国語大学言語社会学会・研究大会 (大阪外国語大学), 2002 年 7 月
8. 「全面抗戦期中国政治の特質とその射程」財団法人交流協会 2003 年度プロジェクト「中国近代政治史研究の新視角」第 3 回セミナー (慶應義塾大学), 2004 年 3 月
9. 「1930 年代中国政治史研究」(中国・華中師範大学), 2004 年 9 月
10. 「1930 年代中国政治史研究」(学術講演会, 中国・南開大学), 2005 年 3 月
11. 「1930 年代中国共産党的危機與新生」一九三〇年代的中国国際研讨会 (中国・四川師範大学), 2005 年 8 月
12. 「在日本中共党史研究與抗戦時期的中国共産党」(中国・北京大学) 学術講演会, 2005 年 9 月
13. 「1930 年代中国共産党的民族主義與国際主義:中共革命路線的确立與王明」第 2 回中国近代思想史国際学術研討会 (中国社会科学院中国近代思想研究中心), 2006 年 8 月
14. 「試論抗日戦争前期中国共産党的党軍關係」一九四〇年代的中国国際学術研討会 (中国社会科学院近代史研究所), 2007 年 8 月
15. 「試論抗日戦争前期中国共産党的党軍關係」第 1 回「現代中国社会變動與東亜格局」国際学術論壇 (中国・南開大学), 2007 年 8 月
16. 「關於三大報紙《抗戦建國紀念日》社論的話語分析」第 2 回「現代中国社会變動與東亜格局」国際学術討論会 (台湾・東華大学), 2008 年 8 月
17. 「日中戦争前期における華北農村と中国共産党:河北省涿源県の“800 日”」第 3 回「現代中国の社会変容と東アジア新環境」国際シンポジウム (大阪大学), 2009 年 8 月
18. 「中日戦争前期の華北農村與中国共産党:河北省涿源県の“800 日”」第 2 回「近代中国與世界」暨紀念近代史所成立 60 周年国際学術研討会 (中国社会科学院近代史研究所), 2010 年 5 月
19. 「中華人民共和国 60 年與 21 世紀的東亜」第 4 回「現代中国與東亜格局」教学與研究工作坊 (中国・贛南師範学院), 2010 年 8 月
20. 「中華人民共和国の 60 年と 21 世紀の東アジア」日中戦争史研究会第 4 回研究会 (愛知大学), 2011 年 1 月
21. 「關於大阪大学中国文化論壇《共同進化的中国現代研究》」第 5 回「現代中国與東亜格

- 局」教学與研究工作坊（基調講演，中国・内モンゴル大学），2011年8月
22. 「1980年代党史研究制度的重建與展開」第2回中国当代史研究工作坊「1950年代的中國」（京都大学人文科学研究所），2013年12月
  23. 「1980年代党史研究制度的重建與展開」第8回「現代中国與東亜新格局」国際學術研討会（中国・鄭州大学），2014年8月
  24. 「1930年代上海日本人社会の変容：『金風社人名録』データベースによる初歩的考察」第8回「現代中国與東亜新格局」国際學術研討会（共同報告，中国・鄭州大学），2014年8月
  25. 「“毛沢東時代”再考」「毛沢東に関する人文学的研究」共同研究班（京都大学人文科学研究所），2015年5月
  26. 「21世紀の日本における中国抗日戦争研究」ワンアジア・コンベンション2015（中国・上海），2015年8月
  27. 「戦後70周年與21世紀的東亜：“戦争表述”與歴史認識」第9回「近代中国與東亜新格局」国際シンポジウム（中国・吉林師範大学），2015年12月
  28. 「1930年代上海日本人社会の変容：『金風社人名録』のデータベース化と考察」日本上海史研究会（共同報告，日本大学），2016年7月
  29. 「21世紀的東亜與歴史問題」第10回国際セミナー「現代中国と東アジアの新環境」（中国・山東大学），2016年8月
  30. 「現代中国政治における毛沢東経路の発生」「毛沢東に関する人文学的研究」共同研究班（京都大学人文科学研究所），2017年8月
  31. 「笹川裕史編『戦時秩序の声音』及其抗日戦争的看法」中国現代史研究工作坊第1期「抗戰時期的中国社会」（中国・南開大学），2018年3月
  32. 「当代中国政治轉變與毛沢東思想的再定義」「国共兩党的比較研究」2018年度會議（京都大学），2018年6月
  33. 「当代中国政治中的毛沢東路径的產生」第12回国際學術會議「現代中国與東亜新格局：改革開放40年の歴史認識」（韓国・ソウル大学），2018年8月
  34. *“East Asia in the Twenty-first Century: Controversy over Historiography”*, 10th International Conference on East Asian Studies, National University of Mongolia, 2018年8月
  35. 「人民共和国政治の轉換と華国鋒：『毛沢東選集』第5巻の資料的考察」「毛沢東に関する人文学的研究」共同研究班（京都大学人文科学研究所），2019年1月
  36. 「日本学界における日中戦争史研究概観」日本研究院研究セミナー（中国・南開大学），2019年3月
  37. 「現代中国政治中的毛沢東路径的產生：歴史制度論和歴史看法」「改革開放史研究：回顧與展望」研討会（中国・南開大学），2019年3月
  38. 「当代中国政治的轉折與華国鋒：以《毛沢東選集》第五巻為考察対象」中国当代史研究

的新視角與新材料国際学術研討会（中国・華東師範大学），2019年8月

39. 「現代中国政治的転折與中共十一届三中全会」第13回現代中国與東亜新格局国際学術研討会（台湾・東華大学），2019年11月
40. 「『喬欽起工作筆記』から見る現代中国政治の転換」「20世紀中国史の資料的復元」共同研究班（京都大学人文科学研究所），2020年10月
41. 「『華国鋒』という問い：現代中国政治の転換と毛沢東思想の再定義」「国共両党比較研究」2020年度会議（台湾・中央研究院近代史研究所），2020年11月
42. 「元中国憲兵隊員から見た沖縄（コメント）」戦後沖縄チャイナ部隊研究会（オンライン），2021年2月
43. 「現代中国政治の転換と農村幹部：河北省邢台県の事例」「20世紀中国史の資料的復元」共同研究班（京都大学人文科学研究所），2023年2月

#### IV. 翻訳

1. 李良志「抗日民族統一戦線の形成とその特徴」『立命館法学』第165・166号，1983年3月，99-130頁（共訳）
2. 李良志「抗日戦争勝利の偉大な意義」「抗日戦争史のいくつかの側面に関する研究課題」『立命館法学』第180号，1986年1月，114-132頁
3. 魏宏運「華北抗日根拠地における経済繁栄の道」『立命館法学』第182号，1986年2月，168-182頁（共訳）
4. 王檜林「抗日戦争史研究におけるいくつかの問題」『大阪外国語大学学報』第74-3号，1987年11月，87-99頁
5. 楊奎松「抗日戦争期のコミンテルン・ソ連と中国共産党」『歴史評論』第458号，1988年6月，62-76頁。
6. 李良志「西安事変後の7回の国共交渉（その1）～（その3）」『中国現代史研究会通信』第2期第46-47・49号，1989年9月・12月，1990年6月，1-7/6-13/30-35頁
7. 李良志「抗日民族統一戦線樹立における王明の役割について」『大阪外国語大学論集』第2号，1990年3月，233-256頁
8. 梁琴「第二次国内革命戦争時期における統一戦線の範囲と“ソビエト”のスローガン」『大阪外国語大学論集』第3号，1990年9月，219-235頁

#### V. その他

1. （新刊紹介）「小島晋司『太平天国の歴史と思想』」『史学研究』第144号，1979年7月30，105-106頁
2. （新刊紹介）「野沢豊編『中国の幣制改革と国際関係』」『広島大学東洋史研究室報告』



- 第3号, 1981年10月, 30-33頁
3. (評論) 楊奎松「中国共産党抗日民族統一戦線の形成與共産国際」『広島大学東洋史研究室報告』第5号, 1983年9月, 44-46頁
  4. (報告)「“抗日根拠地の歴史に関する国際シンポジウム”に参加して」『歴史学研究』第537号, 1985年1月, 59-62頁
  5. (報告)「日本学者田中仁対抗日根拠地史国際学術討論会的評述」南開大学歴史系編『中国抗日根拠地史国際学術討論会論文集』档案出版社(王家驊訳), 1985年11月, 629-633頁
  6. (研究解題)「国民政府研究と横山史学」広島中国近代史研究会編『軌跡(横山英先生退官記念文集)』, 1988年3月, 72-76頁
  7. (動向整理)「日本戦後中国近現代史研究與我見」『華中師範大学学報哲学社会科学版』第29卷第1期, 1990年1月, 60-64頁
  8. (エッセイ)「此岸的桜花、彼岸的牡丹之間所帶的水、緩乎?甜?」『中国名城』1990年第3期, 1990年2月, 41-43頁
  9. (目録)「王明著作目録初稿(1935~1938)」『大阪外国語大学アジア学論叢』創刊号・第2号・第3号, 1991年3月, 1992年3月, 1993年3月, 161-179/209-254/185-200頁
  10. (動向整理)「十年来日本關於中国近現代史和当代史的研究」『歴史教学』第353期(祁建民訳), 1993年4月, 3-8頁〔『複印報刊資料 中国現代史』(1993年第5期)に再録〕
  11. (目録)「王明著作目録選登」『党史研究資料』第195期, 1993年10月, 21-27頁
  12. (紹介)「中国における抗日戦争史叢書の編纂について」『中国現代史研究会通信』第2期第62号, 1993年10月, 20-21頁
  13. (読書ノート)「楊奎松『失われし機会?: 抗戦前後における国共交渉実録』」『大阪外国語大学アジア学論叢』第4号, 1994年1月, 331-343頁
  14. (文献紹介)「中国社会」『世界地域研究基本文献目録』大阪外国語大学, 1994年3月, 37-40頁
  15. (翻訳・解説)王明「高揚する中国革命」『近代中国研究彙報』第20号, 1998年3月, 43-65頁
  16. (書評)今井駿『中国革命と対日抗戦: 抗日民族統一戦線研究序説』『現代中国研究』第3号, 1998年9月, 97-100頁
  17. (事典)「コミンテルン」「遵義会議」など25項目の執筆, 『岩波現代中国事典』岩波書店, 1999年5月
  18. (討論)「楊奎松報告に対する問題提起」『現代中国研究』第8号, 2001年3月, 116-118頁
  19. (辞典)「毛沢東」「中国共産党」など45項目の執筆, 『角川世界史辞典』角川書店, 2001年10月

20. (書評)「三好章『摩擦と合作：新四軍 1937-1941』」『史潮』新 55 号, 2004 年 5 月, 60-66 頁
21. (書評)「鐙屋一『章士釗と中国近代政治史研究』」『近きに在りて』第 46 号, 2005 年 1 月, 95-100 頁
22. (データベース)「1940 年代中国史年表」, 2005 年 3 月
23. (書評)石島紀之・久保亨編『重慶国民政府の研究』『歴史評論』第 683 号, 2007 年 3 月, 102-107 頁
24. (記事)「国際政治：グローバル大国・中国とどう向き合うか：「共進化」する現代中国研究」『阪大 NEWS LETTER』第 53 号, 2011 年 8 月, 16 頁
25. (紹介)「大阪大学中国文化フォーラム」『地域研究コンソーシアム・ニューズレター』第 12 号, 2012 年 3 月, 12 頁
26. (辞典)「李大釗」「陳紹禹」など 30 項目の執筆,『世界人名大辞典』岩波書店, 2013 年 12 月
27. (書評)丸田孝志『革命の儀礼：中国共産党根拠地の政治動員と民俗』『現代中国』第 88 号, 2014 年 9 月, 107-110 頁
28. (書評)深町英夫編『中国議会 100 年史：誰が誰を代表してきたのか』『現代中国』第 90 号, 2016 年 9 月, 116-121 頁
29. (書評)加藤弘之著『中国経済学入門：“曖昧な制度”はいかに機能しているか』『現代中国研究』第 40 号, 2018 年 2 月, 104-110 頁
30. (書評)娜仁格日勒編著『梅棹忠夫の内モンゴル調査を検証する』『日本とモンゴル』第 52 巻第 2 号 (136 号), 2018 年 3 月, 121-125 頁